

●療養者的基本情報

ふりがな 氏名		性別	男・女	生年月日	大正 昭和 平成	年	月	日(歳)
住 所				電話	—	—		

●緊急連絡先リスト

名 称	続柄	施設名及び担当者(職種)	電話・携帯電話	住 所
家族・親戚・友人	①		— —	
	②		— —	
	③		— —	
	④		— —	
かかりつけ医		施設名 担当者	— —	
専門病院		施設名 担当者	— —	
避難時受け入れ病院		施設名 担当者	— —	
訪問看護ステーション		施設名 担当者	— —	
訪問看護ステーション		施設名 担当者	— —	
人工呼吸器取扱業者		施設名 担当者	— —	
吸引・吸入器取扱い業者		施設名 担当者	— —	
保健所／保健センター		施設名 担当者	— —	
居宅介護支援事業所		施設名 担当者	— —	
ヘルパーステーション		施設名 担当者	— —	
民生委員		施設名 担当者	— —	
避難所		施設名 担当者	— —	
		施設名 担当者	— —	

災害時行動

パンフレット



いつ起こるかわからない災害で被害を少なくするためには
自助・共助・公助の連携と協働が大切です。

災害発生時に起こりうる事態

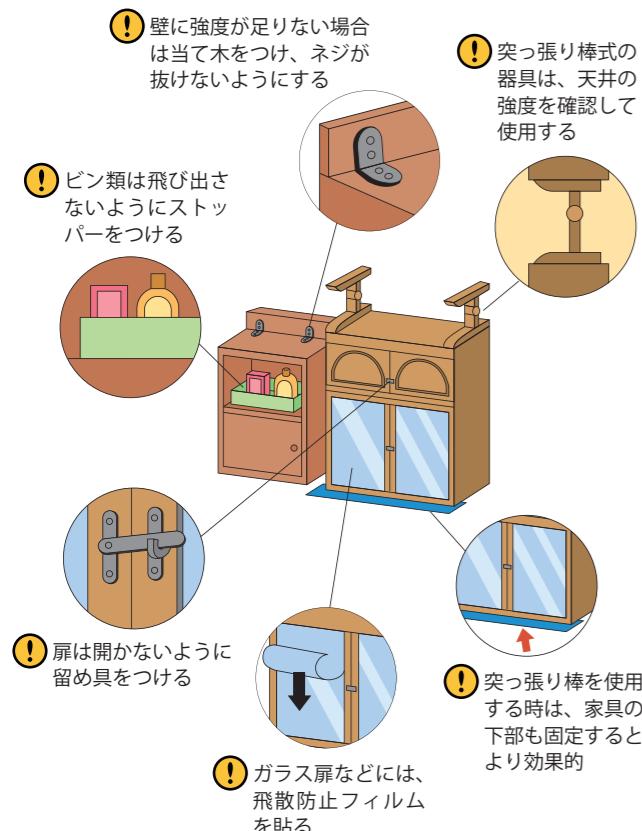
地震や台風・大雨・大雪などの
“災害”を想定しています。

災害発時に対する
事前の知識・備えが
大切です。

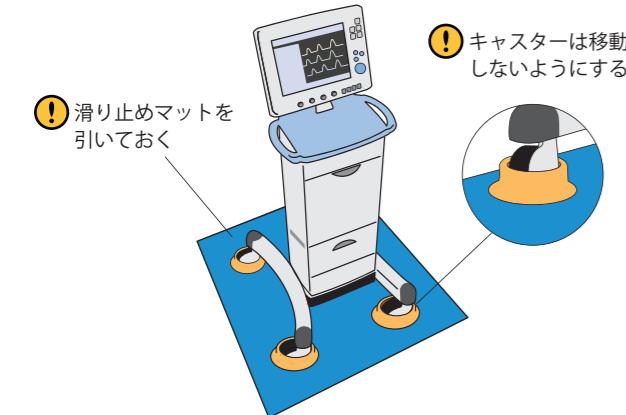


家具・医療器具が
転倒する。

身を守るために固定しましょう。



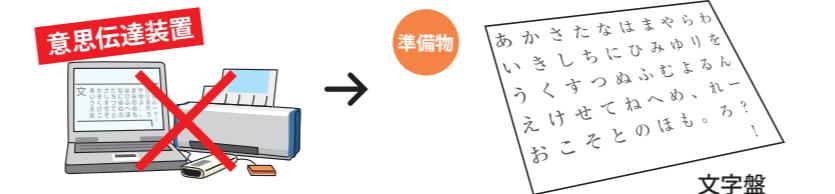
呼吸器本体が転落しないように
しておきましょう。



ライフラインがとまる。



1 停電時使用できなくなるもの

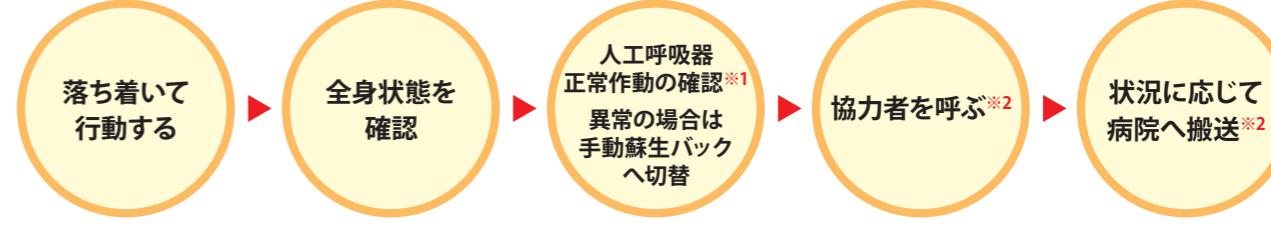


* 知って いますか? 在宅人工呼吸器装着者災害時対応システム

難病対策センターでは在宅療養患者がより安心した、心豊かな生活を送るために支援の一つとして、関係機関のご協力を得て【在宅人工呼吸器装着者災害時対応システム】を構築しました。対象は、在宅で人工呼吸器を使用し療養されている広島県内にお住まいの方です。各関係機関へ事前に情報を提供する事で予測できる停電の事前連絡や突発的事故停電時の復旧連絡、救急病院への搬送などがスムーズに行えるようにと考えた登録制システムです。

※このシステムは関係機関とのボランティア（好意）で運用されているものです。
大きな自然災害など十分に対応できないことも推測されます。ご理解の上、
登録をお願いします。

2 災害が発生したら…



※1 人工呼吸器正常作動のチェックポイント

- 异常な音、変な臭いはでていないか?
- 回路が破損していないか?
- 呼吸回路の各接続部にゆるみはないか?
- 設定値が変わってないか?

※2 災害時要援護者避難支援プランの作成

災害時に「誰に」「どのように」助けてもらうか?事前に決めておくことは大切です。各市町での取り組み「災害時要援護者避難支援プラン」の作成をお願いしましょう。

3 ライフライン復旧・救助までの備えが必要 (最低3日分は準備しましょう)

